

## ■太宰府東中学校の通学路である市道 15 号溝尻・高雄線（通称：東校通り）の T 字路の安全対策に関する陳情

### 1. 要旨

市道 15 号溝尻・高雄線（通称：東校通り）は五条、青山の住民が高雄方面に行く時に頻繁に利用する道路だが、東小学校、東中学校の通学路である。坂道になっており、下りはスピードが出ている車が多い。市道 15 号溝尻・高雄線から太宰府東中学校へ繋がる市道 1043 号坂口・裏高尾線は東小学校の高い擁壁やうっそうとした林に囲まれおり、この道を使う市民が性犯罪をはじめとする凶悪な犯罪の被害に遭う恐れがある。子どもや地域住民が安心して歩行することができるように、この 2 本の道路がぶつかる T 字路に次の①～③の設置・施工を要請する。

- ① カラー舗装と路面文字
- ② 東小・東中・高雄公園の案内サイン
- ③ 地域見守りカメラ

### 2. 理由

- ① 太宰府東中学校の生徒の半数近くが通学時に渡る市道 15 号溝尻・高雄線は坂道になっており、車のスピードが出やすい。市道 1043 号坂口・裏高尾線がぶつかる T 字路に生徒と高雄公園に行く住民が交通事故に巻き込まれないための安全対策が必要だ。しかも横断歩道ができない地形という。そのために、昼間もスピードの抑制効果のある T 字路を示すカラー舗装や歩道のグリーン舗装、「通学路」の路面文字などを施工した方が良いと思うため。
- ② 市道 1043 号坂口・裏高尾線は東中学校と高雄公園へのアクセス道路だが、中学校を案内するサインは小さく、高雄公園のことは記されていない。現状のままでは地元住民ですら、谷に立地する東中学校と高雄公園の場所はわからない。東小学校も高雄方面から訪ねてくる外来者には分かりづらい。公共施設の案内サインを設置することで、歩行者にも安心感を与えられ、サインが目につくことで乗用車のスピードを抑制する効果や、地域が管理されている印象により犯罪抑制効果などが想定できると思う。そのため、T 字路入口の学校用地と東小の擁壁に、「東小・東中・高雄公園」を誘導するサインを設置した方が良いと考えるため。

- ③ T字路の付近では乗用車やトラックが度々駐車しており、特に女性は「もし車に引きずり込まれでもしたら・・・」と想像され、駐車している車の存在は不気味である。見守りカメラで監視すれば駐車する車も減ると思われるため。

東中学校と高雄公園のアクセス道である坂口・裏高尾線の両側は林で暗がりになっているので、気になると安心して通学や公園までのウォーキングができない。万が一、生徒たちが通学中に犯罪被害に合うようなことがあれば絶望的である。太宰府市の教育評判も大きく損なわれる。市が造った学校や公園を利用せざる<sup>と</sup>ゆえない子ども達、利用したいと思う地域住民の安全を担保するもの一つとして、地域見守りカメラ設置が安全対策に役立つと考えられるため。

平成27年5月 22日

太宰府市議会議長 殿